

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

2035年のありたい姿

Resilience & Sustainability。安全・安心とともに、かけがえのない空間と時間を創造する企業グループ

営業利益
1,000億円以上ROE
10%以上ROA
2.7%以上運用資産残高（AUM）
1,000億円

2 中長期の経営戦略

1. 不動産事業を核とした成長

2025年4月開始の不動産4社体制で保有とキャピタルリサイクルの両輪を推進。西武ファンドの組成やMSCとの共同SPCで流動化を加速

3. 株主還元の強化

DOE2.0%を下限とする累進配当を実現。2024年12月より700億円の自己株式取得を実施し、バランスシート踏まえ機動的に対応

2. ホテル・レジャー事業の収益化

インバウンド需要取り込みと値上げで売上最大化。国内外250ホテル体制構築を目指し、品川プリンスホテルのバリューアップ投資を実施

4. ガバナンス強化

取締役会と経営会議の実効性向上。NWコーポレーション完全子会社化検討と政策保有株式の縮減推進

3 対処すべき課題

① 不動産事業の収益最大化

- 不動産回転型ビジネス加速と聖域なき流動化
- 保有物件ファンド拠出によるフィービジネス展開
- 西武不動産投資顧問の2026年度ライセンス取得

② ホテル事業の成長投資

- RevPAR向上と品川プリンスホテルのバリューアップ
- Seibu Prince Global Rewardsによる顧客ロイヤルティ醸成
- 直販率向上と会員顧客データ活用の効率化

③ 地政学リスク対応

- インバウンド減少や消費マインド低下への対策検討
- 日本経済全体へのリスク想定と機動的対応

面接で使えるポイント

- 2035年営業利益1,000億円以上達成に向け、不動産4社体制による流動化と再投資で価値最大化を推進する成長戦略
- 国内外250ホテル体制構築とインバウンド需要取り込みで、ホテル・レジャー事業の収益性向上を目指す経営方針
- でかける人をほほえむ人へというスローガンで、お客様の行動と感動を創造し社会的価値と株主価値の極大化を同時追求

証券コード 9024

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,133億円営業利益率
8.9%財務健康度
50点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 63.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
872万円

陸運業内 5位/57社

平均年齢
40.7歳

陸運業内 44位/57社

平均勤続
15.5年

陸運業内 31位/57社

女性管理職
9.8%

陸運業内 11位/46社

男性育休
128.6%

陸運業内 1位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: JR東日本・西武鉄道・ワーナー ブラザース スタジオツアー東

